

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

新体制 船橋市教育委員会

3期、9年にわたり教育長を務めた松本文化氏の後任として、令和4年10月15日付けで松本淳氏が教育長に就任しました。また、教育長及び4名の教育委員で構成された教育委員会は、佐藤秀樹氏の後任に10月16日付けで蓮池政貴氏が就任し、新体制となりました。

教育委員会の紹介

教育長	教育長職務代理者	教育委員	教育委員	教育委員
				
まつもと じゅん 松本 淳	とりうみ まさあき 鳥海 正明	こじま ちづる 小島 千鶴	あさくら あけお 朝倉 暁生	はすいけ まさたか 蓮池 政貴
令和4年10月15日就任	平成27年10月15日就任	平成29年1月17日就任	令和3年10月1日就任	令和4年10月16日就任

新教育長 まつもと じゅん 松本 淳

昭和31年生まれ 千葉県出身
県立葉園台高等学校、東京学芸大学教育学部卒業後、若松小学校教諭として勤務。船橋市教育委員会総合教育センター・青少年センター教育指導員、千葉県教育委員会県立学校改革を担当。県立千葉中学校・千葉高等学校副校長、三咲小学校長を歴任し、船橋市教育委員会指導課長に就任。その後、御滝中学校長を経て退職。退職後は千葉県総合教育センター研究指導主事、船橋市総合教育センター嘱託員、大学非常勤講師を務め、10月15日より現職。



就任にあたって

このたび船橋市教育委員会教育長に就任いたしました松本淳です。重責に身の引き締まる思いですが、本市の教育の充実と発展のために精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。
私たちは今、グローバル化の進展や少子高齢化、地球規模の環境問題、そして新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大など、これまでに経験したことのない時代の流れに身を置いています。今後も、予測困難な時代になっていくとともに、多様性をもつ人々が共に生活する共生社会が進展していくことが考えられます。船橋市に在住している外国籍の方も100か国以上に及び、多くの子供たちが学校で学んでいます。こうした中で、自分たちと異なる文化を受け入

れること、多様性のある社会を築き上げていくこと、人権を尊重する姿勢をもつことが大切となります。このことは、学校だけではなく、公民館や図書館などにおいても言えることであり、それらを利用するすべての市民の皆様に対し、「学びたい、勉強したい、知りたい」と思った時に学べる場を整備し、充実させていく生涯学習社会の実現が教育委員会の大きな役割と考えております。
本市の教育力の向上を図り、よりよい生涯学習社会を実現するために、船橋の教育を充実、発展させ、市民の皆様や子供たちがこの船橋に住むことに喜びを感じ、誇りに思うことができる教育を実現してまいります。御理解と御協力をお願いいたします。

子供たちにワクワクを! 「ふなっこ未来大学」

東邦大学と船橋市教育委員会が連携し、令和4年度より開講しました!

東邦大学習志野キャンパスにおいて、8月に4日間(14時～16時半)にわたり4つの講座を実施し、船橋市内在住の小学校6年生が多数参加しました。開講にあたって、東邦大学の教員・学生スタッフと本市生涯学習部の職員が何度も話し合っ、講座内容を決めました。将来の夢や目標につながるような、ワクワクする体験を提供しています。

東邦大学の理学部教授などが講師となり、生物・地学・物理・化学の分野で実験・フィールドワークが行われました。

生物	「植物の形のふしぎ」	習志野キャンパス内にある花や葉に触れ、なぜ葉っぱや花はいろいろな形をしているのか、実習を交えて考えました。
地学	「地面が溶ける!? 液状化のなぞ」	大地震時に発生する液状化現象。液状化がなぜ起こるのか、実際に起きるとどうなるのかなどについて考えました。
物理	「冷えるとどうなる? -196℃の世界」	マイナス196℃という超低温の「液体窒素」を使った様々な実験を行いました。
化学	「冷蔵庫のくだものを長持ちさせます」	食べ物を長持ちさせ、むだを減らす方法を考えました。

講座の様子 (生物・化学) 学生たちが寄り添って、実験のサポートをしてくれました。



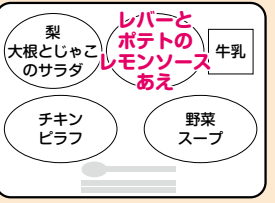
子供たちはどの講座も夢中になって活動していました。参加した小学生からは、「いろいろな実験ができて楽しかった」「新しい発見ができた」「大学の専門の先生が理科のことを教えてくれて、すごくわかりやすかった」など、たくさんの感想が寄せられました。

わが校の給食自慢レシピ 御滝中学校編
『レバーとポテトのレモンソースあえ』



材料(4人分)

じゃがいも	中2個
レバー(豚)	200g
しょうゆ	小さじ2
A しょうが(すりおろす)	1/2かけ
でんぶん	大さじ3
揚げ油	適量
B 三温糖	大さじ3
しょうゆ	大さじ1
レモン果汁	大さじ2
白いりごま	小さじ1



御滝中学校 学校栄養職員 ノ尾ひろみ

- 作り方
- 1 ジャがいもは、2cm角に切り素揚げする。
 - 2 レバーは2cm角にして、Aで下味をつけておく。
 - 3 下味をつけたレバーは、でんぶんをつけて油で揚げる。
 - 4 Bをまぜてタレを作る。
 - 5 揚げたじゃがいもと③を混ぜて、タレと絡める。
 - 6 最後に白いりごまをまぜる。

レシピ紹介

「レバー」は牛や豚、鳥などの肝臓のことで、苦手な人も多い食材ですが「給食で出るレバーだと食べられる!」という声も多く聞かれます。レバーはたんぱく質が多いのもちろんのこと、ビタミンも多く、特にビタミンAを非常に多く含んでいます。ビタミンAには、のどや鼻の粘膜を強くしたり、肌をきれいにしたりする働きがあります。
また、貧血にはレバーが良いといわれているように鉄分も多く含まれています。成長期であり運動もたくさんするこの時期は、筋肉量や血液量も増加する分、鉄分も多く必要となります。健康な体をつくっていくために、これからもしっかり食べてほしい料理です。



こども未来会議室

～船橋の未来に“たね”をまこう～

「こども未来会議室」は、平成26年度から始まり、今年度で8回目を迎えました。子供たちの声を船橋市のまちづくりに活かし、市政運営につなげていくことを目的としています。子供たちの視点で考えられた提案は、その後、実現した事業もあります。今年度は、8月1日(月)、2日(火)、4日(木)、5日(金)の4日間にわたって開催されました。

事前学習

「こども未来会議室」の開催前、市立中学校27校で事前学習が実施されました。各校では、当日に向けて学校ごとの意見をまとめるため、船橋市の良いところや問題点などについて話し合いが行われました。



行田中学校での事前学習の様子



坪井中学校での事前学習の様子

「こども未来会議室」で市長へ提案

テーマ 「私たちが市長になったら〇〇します！
～魅力あるまち船橋へ～」

事前学習で話し合ってきた意見を、各校の代表となった2名の生徒が市長に向けて発表します。毎回、学校生活、日常生活に係る内容から、地元愛にあふれた内容まで、多様な提案が出されています。今年度は、環境問題など、SDGsに関連した内容が多くあり、今日的課題への関心の高さがうかがえました。発表後は、松戸徹市長から各校の提案に対する丁寧なコメントがありました。また、生徒同士の意見交換では、積極的に質問や意見を出し合っていました。



各校の代表者2名による
プレゼンテーション

各校の提案（抜粋）

- ・学校内発電を取り入れます。
- ・地域活性化イベント～ふなばしアンデルセン公園マラソン大会～
- ・公共交通機関に中学生料金を設定します。
- ・給食の牛乳をストローレス化、牛乳パックリサイクルを進めます。
- ・屋外トイレを整備します。
- ・中学校で文化祭を行います。
- ・船橋市の子育て支援
- ・道路を整備します。



↑速報版（全提案）

これまでに実現した提案は…

「フォトコンテストを開催したい！」（R1 飯山満中）

本提案から「わたしの“推し”ふなばし」をテーマに船橋の魅力を発見してもらうため「ふなばし魅力発見フォトコンテスト」が令和3年4月15日から5月31日まで開催されました。

入賞6作品がポストカードとなり、市内の公民館や図書館などで配布されました。



船橋市の国語教育



子供たちを取り巻く言語環境は、日々大きく変化しています。船橋市では、「船橋の教育 2020 ー船橋市教育振興基本計画ー」における推進目標として「今日的な教育課題に対応する教育の推進」を掲げ、国語教育の充実を図っています。今回は、国語力向上を目指す本市の取組について紹介します。

読書活動の充実で国語力向上

図書総貸出冊数「めざせ!! 400万冊」

国語力を高める上で読書が重要であると言われています。毎年、市内全小・中学校の学校図書館での総貸出冊数の目標を設定し、読書量の向上を目指しています。令和3年度は、コロナ禍で減少した貸出冊数が、約373万冊まで増加しました。令和4年度は400万冊達成を目指し、読書習慣のさらなる定着を図っています。



学校で活用されている「本の虫」(南本町小)

船橋市教育委員会「国語力向上推進委員会」▶
が作成した図書おすすめカード「本の虫」

学校図書館の充実

市立小・中・特別支援・高等学校の全校へ学校司書を配置し、文部科学省で定められた「学校図書館図書標準」を満たす充実した蔵書数を維持しています。各校では、子供たちが学校図書館に行きたくするような魅力的な環境作りと、本に親しめるような活動を日々工夫して行っています。

また、学校図書館と公立図書館4館をオンラインで結んだ蔵書の相互貸借を、毎週1回実施しています。調べ学習などによる学習内容の定着、そして図書選びの幅を広げることで、「もっと本を読もう」という読書への意欲につなげています。



おすすめの本を紹介した児童の作品(法典小)



国語や社会など、各学年の学習内容に関連する本を集めたコーナー(法典小)



おすすめの本が引き立つよう工夫された展示(旭中)

言葉の学習や暗唱で国語力向上

国語力の向上のために、船橋版漢字検定「いいかんじ」や古文・漢文などを暗唱するための資料「暗唱のすすめ」を船橋市役所こどもホームページに掲載しています。新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業期間には、「いいかんじ」「暗唱のすすめ」が家庭学習に利用されました。

「いいかんじ」

船橋版漢字検定「いいかんじ」には、小学校第1学年(10級)から中学校第3学年(1級)までに学習する漢字(2136字)が掲載されています。

語彙の学習が自分の学年にかかわらず自分のペースで進められるようになっており、家庭学習にも活用できます。

級(きゅう)	プリントの数	学習する学年	内容の一部紹介
10級	8枚	第1学年(読み)	初めて習う漢字の読み方
9級	8枚	第1学年(書き)	象形文字、数字、日にち
8級	15枚	第2学年(書き)	季節、方角、動物、画数
7級	20枚	第3学年(書き)	送り仮名、へんとつくり
6級	30枚	第4学年(書き)	同じ音、慣用句、しりとり、都道府県漢字
5級	16枚	第5学年(書き)	無・非・未・不の使い分け
4級	16枚	第6学年(書き)	同音異義語、共通する漢字
3級	20枚	中学1年(読み)	四字熟語、百人一首、音訓
2級	18枚	中学2年(読み)	難読漢字、漢字でしりとり
1級	23枚	中学3年(読み)	対義語、類義語、諺、故事

暗唱のすすめ

「暗唱のすすめ」は、古文、漢文、和歌、俳句、百人一首、近代文学の冒頭や唱歌などを暗唱するための資料です。県立船橋高等学校や市立船橋高等学校の協力を得て、音声も付け加えられています。音声を聞きながら、日本語の美しいリズムや響きに親しむことができます。

